

地に 誰 体 域 ۲)賀市地 n そこで、 取り組みが必要です。 えるためには、 に支援を要する人々です。 な の ŧ 住 次伊賀市地 活 域 ひ な o) 動を 現 ネッ 行 た意見や地域 高齢者や障がい者などの、 害により犠牲となっている方の ٢ 支 民 クショップが始まりま を 共 IJ え 政 ٤ を進 議等と社協が共催 域福祉活動 内 災 関 推進 \blacksquare 生 取 ١ 合 が こうした話し合いの中で 令和8年度から始まる 39 指 社 IJ ワ え 害 係 近 域福祉 地 会 残 時 体 寸 隣 \overline{X} 安 平 時 で の実情をもとに、 の 計画」 計画 助 地域 から自らを守る け 合う 安全」を 福 ٤ の 祉策 「第5次 一共 各地 ネッ 避難 定に

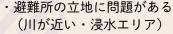
ワークショップで出た、地域の課題(一部抜粋)

)地域の立地・環境



地 出

- ・河川や土砂災害の危険地域が多い
- ・災害時に孤立する可能性が高い地理条件 (道路が少ない、狭い、坂道、橋など)
- ・道が狭く、緊急車両が入れない
- ・地理的に物資など必要な支援が届きづらい
- ・高台で水不足の不安、停電の恐れ
- ・耐震基準を満たしていない古民家が多い



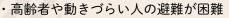
助

- ・避難所の強度が充分でない
- ・避難所が整備されておらず不安がある
- ・避難所が1つしかなく孤立のリスクが高い
- ・避難所が少なく受け入れられる人数が少ない
- ・避難所との連携をどうするかが未定



- ・<mark>防災を</mark>自分ごととして考えられていない
- ・防災意識が低く、活動もない
- ・備蓄など、防災への心構えが不十分
- <mark>・備蓄があ</mark>れば生きていけると安心している
- ・耐震診断、工事費用が高く対策が取りづらい

●避難行動



- ・平時から移動に車が必須で、避難が困難
- ・外国人との連携・情報伝達ができていない
- ・夜間にひとりで歩いて避難できない



- ・避難誘導が必要な隣の人の様子がわからない
- ・個人情報の壁で避難支援がしづらい
- ・高齢者が多く、災害時にみんなの手助けが可能か
- ・頼りにしている人も高齢である
- ・消防団員が高齢化し、若手が少ない、 担い手不足、地域内に組織がない
- ・女性・子ども・若者の参画が少ない
- ・リーダー不在、地域のまとまりがない



- 防災体制や対策が脆弱
- ・地域の高齢化が進み、防災訓練の参加者減少
- ・要援護者参加型の避難訓練ができていない
- ・避難情報伝達(防災無線が届かない地区)に不安
- ・防災マップや名簿の整備不備
- ・自治協間など他地域との連携が不十分
- 人口に対して公助が期待できない

地域福祉コーディネーターより

阪神・淡路大震災では、公的な救助によって助かった人は全体のわずか 2%にとどまり、 大多数の方が家族や近隣住民の手によって救助されたとされています。「平時にできてい ないことは、非常時にもできない」と言われるように、災害発生直後から避難生活に至 るまで、日ごろの備えが重要です。

今後は、地域全体で防災力を高めていくためにも、平時からの顔の見える関係づくりや、 助け合いの仕組みづくりが一層求められます。日常の中での声かけや見守りといった、 小さなつながりを大切にしながら、「元気で仲良く」を心がけてみませんか。



【申込・問い合わせ先】

伊賀市障害者福祉連盟

事務局

【ご寄付のお申込み・問合せ先】

伊賀市社協 ☎21 - 5866

のみなさんのための

ぼうさいグッズやひじょうしょくの おみやげがあります。 り、たいけんなどをしたりします。 にそなえるためのおはなしをきいた 【日時】9月21日(日)午後1時~3時 じ Ŭ んやすいがいなど、 さいが

場所】ヒルホテルサンピア伊賀4階 参加費 (西明寺2756 - 104 無料

申込み先】上野ロータリークラブ 福増☎090‐2188‐6690 ※もうしこみがひつようです。 島☎080-3071 - 3869

力0 3 市障

の方は、 い者手帳をお持ちの方 います。ぜひ、ご参加ください。 【ところ】DMG モリアリーナ (参加要件) 市内にお住まいの、 ル・玉入れ・パン食い競争など 「競技内容】 大まり送り・スカットボ (日時) 10月4日(土) 10時~15時 健康づくりや仲間との交流を行 がいのある方がスポーツを通じ 保護者同伴)。福祉施設ご利用 施設を通じてお申込み。 (18歳未満の 障が

セールのご案内

金澤兼六製菓 チャリティー

げています。 達 • この経験をもとに、 市民や企業の力で補うために立ち上 社協では、 時には「今日食べる物がない」 はカバーしきれない 能にする 届きます。 寝る所がない」といった切実な声が ·緊急支援活動を実現できました。 災害や感染症など、 管理センター」 「伊賀市非常時支援資金調 市民の皆さまの寄付によ 新型コロナの際、 を、 迅速な支援を可 ″すき間 ′ 予期せ 公的支援で 伊賀市 ぬ非常 明日 を、

> その目標の1つとし に取り組んでおり、

を推進しています。その

食品ロスの削減

で

は、SDGs の活動

(株)金澤兼六製菓

ため、 支援を心よりお願いいたします。 介いたします。 寄付をお願いしています。 非常時に即応できる体制を支える 寄付者名はホー 企業・個人の皆さまからのご ムページ等でご紹 力強いご

開

催場所

このような 支援活動に 活かされます

お 問









資金調達・管理センター事務局 (上野ロータリークラブ) 24 3 1 0 0 い合わせ先 伊賀市非常時支援

経済危機

【問合せ先】金澤兼六製菓三重工場

(西明寺2380-1)

フルーツゼリーの販売が終わる時期 【日時】9月13日(土)8時半~ 売店 LINE アカウントでお知らせ チャリティーセールを開催しま 賞味期限が十分にあるものも含 金澤兼六製菓 三重工場 部は、 環として、 13時半 社会

す。 め、

なお、

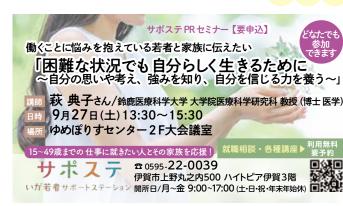
売り上げの

に

福祉協議会に寄付されます。

※荒天時は9月15日 (月) に延期

広 中





数字で見る伊賀市の福祉

令和7年6月末現在(前月比)

伊賀市の人口

83.809人 (-85人)

伊賀市の世帯数

40,511世帯(-8世帯)

65歳以上高齢者数 ▶

28,723人 (-29人)

> 34.3%(\pm 0%) 高齢化率

75歳以上高齢者数 ▶

16,857人 (-4人)

後期高齢化率 ▶ 20.1%(±0%)

介護保険認定者数

6,202人 (+34人)

No.220 あなたのまちの ふれあい・いきいきサロン



東条いきいきサロン メンバー数/15人 開催場所/東条公民館 開催頻度/月1回

東条いきいきサロンは、平成27年に始まり、10年以上も地域 の皆さんの大切な居場所として、みんなで集まって一緒に体操をし たり、歌を歌ったり、ものづくりをしたりと、「みんなで楽しく、 和やかに過ごせる場所」にしたいという願いから、スタートしまし た。サロンでは、さまざまな活動が行われていますが、参加者の中 に落語がお好きな方がいらっしゃったことをきっかけに、毎年恒例 の「落語鑑賞会」が始まりました。今では、皆さんが毎年心待ちに している人気のイベントです。

この日は、岡波総合病院の理学療法士の方から、「お家でできる 腰と膝の体操」を教わりました。会場からは楽しそうな笑い声が聞 こえ、和やかに体操をされていました。代表の藤森さんは、「サロン が地域の人たちが交流ができ、またたくさんの人が安心して来られ る場所、そして皆さんの元気を確認できる大切な役割も果たしてい るので、これからも長く続けていきたい」と話してくださいました。

■評議員 ・ いがまち地域センター ・ 大山田地域センター ・ 大山田地域センター ・ 大山田地域センター ・ 大山田地域センター ・ 大会福祉に関する活動を行う団体 ・ 大会福祉に関する活動を行う

森前川西瀬松田別西城西福川中本西増中 野川北口戸村中所口埜口本合川田口岡村 口浩満泰育美保紀八博基馨茂伊早 広男香次昭司昭久 樹英 真完喜寿 広男香次昭司昭久

財務管理について識見を有する者社会福祉事業に識見を有する者社会福祉事業に識見を有する者■監事

赤常稲 塚岡森 法敬洋 生子幸

学学学学学福福各各学学理 識識識識識祉祉種種識識事 経 経 経 経 経 経 専 専 住 住 経 経 験験験験験門門民民験験 者者者者者者機機組組者者 関関織織

団団住住 体体民民 代表: 的 的

田辻谷市平小和薮井奥勝平 邊上口川田竹田内上澤本井 寿浩修知久紀文勝順重順 司一律二忠子 子久子 圭 (会長) (副会長)

員期等清 貝等の改選を行い期満了に伴い、伊 監祉 評伊 伊賀市社会福祉協議会では いました。 改

ե 様 あ に

機会に 親子、 ありました。施設ので以上にたくさんの体質 ŧ は、 紙の 体験の 紹介する予定です。 従兄 おひとりから友だち 笑顔 新 夏休 した。 た。施設(様子は、 然があふれ みふく 弟 同 士などで Ļ いのご利 いと交流 次号 験申 てい 体験

ま

編集・発行

ンター

🔞 伊賀市社会福祉協議会

〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館 1 階

☎0595(43)1854 / FAX0595(43)1577 〒518-1422 平田 656 番地の 1 大山田福祉センター **☎0595(47)0780** / FAX0595(46)1165

〒518-0226 阿保 1988 の 1 番地 青山福祉センター **☎0595(52)2999** / FAX0595(52)3555

●この広報誌は、社協会費、共同募金配分金、有料広告等により発行しております。

昨

教

用込

祉

協

議